

蝶の斑紋異常型12例

広畑 政 己

筆者の手許にある標本の中に、斑紋異常型があるので、次の通り報告しておきたい。

標本を御恵与いただいた石井為久、入江照夫、近藤伸一、高島千洋、中村久幸、八木弘、吉田豊の諸氏の御厚意に感謝申し上げます。

1. ミズイロオナガシジミ *Antigius attilia*

前翅裏面中室の黒斑の内側に黒点が現れている。本種の裏面の斑紋には変異が多く、黒帯が内側に広がったもの、後翅前縁基部に黒斑があるものなどいろいろあるが、これらは主として北海道、東北などの寒冷地に多いようである。

東北以西でもときどき採集されるようであるが、当地域では、このような個体の採集例を聞かないので記しておく。

兵庫県西宮市甲山 22—VI—1980 近藤伸一

2. ウスイロオナガシジミ *Antigius butleri*

後翅裏面の後角にある橙色紋が黒色に置き換っている。

鳥取県大山 4—VII—1976 吉田 豊

3. ミヤマシジミ *Lycaeides argyrognomon*

後翅裏面亜外縁の橙色紋の内側の黒斑が1a室から7室にかけて内側に流れている。

長野県上伊那郡宮田村 28—VIII—1979 広畑政己

4. クロツバメシジミ *Tongeia fischeri*

後翅表面亜外縁の半月状紋の内側にも斑紋が現れた個体である。

12頭羽化した中に3頭このような個体があったが

裏面には特に異常は認められない。

この個体は10月～11月に飼育したもので、自然状態では羽化はしないと思われる11月末に羽化しており、低温がこのような斑紋を誘発したのかもしれない。

長崎県下県郡大舟越 29—XI—1981 (羽化)

5. シルビアシジミ *Zizina otis*

後翅裏面前縁の黒斑が流れており、6室の黒斑も消失している。

熊本県阿蘇山 10—IX—1971 高島千洋

6. ルリシジミ *Celastrina argiolus*

前翅裏面亜外縁の斑紋と後翅裏面4室から7室にかけての斑紋が消失している。

熊本県阿蘇山 25—VI—1980 (羽化)

7. アオスジアゲハ *Graphium sarpedon*

近藤伸一氏がタブノキから幼虫を採集し、飼育された中から羽化したもので、スルスミ型の痕跡が5室から8室にかけて現れた個体である。

この他にもう1頭前翅先端の青色紋が黒色に置きかわった個体が同時に羽化している。

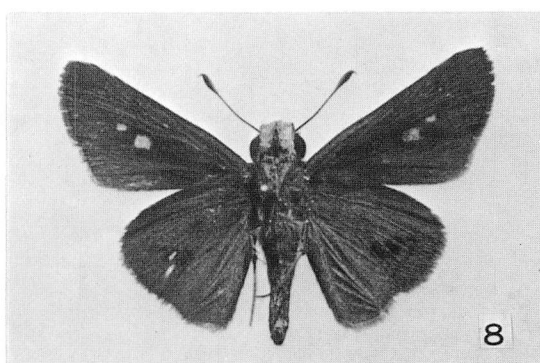
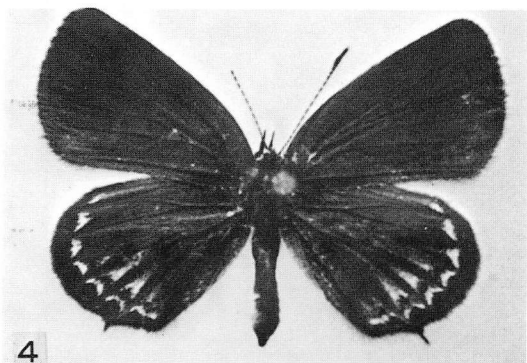
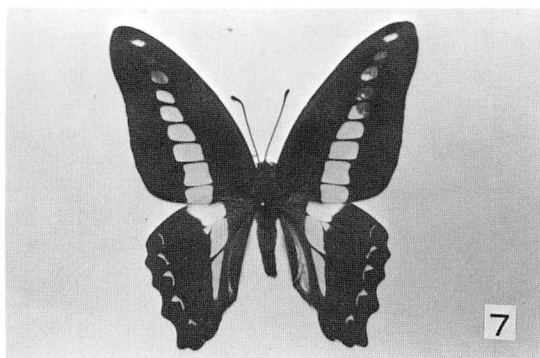
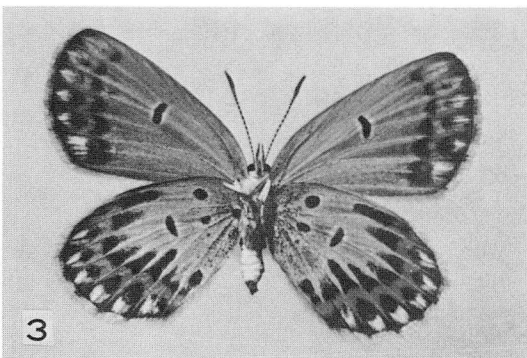
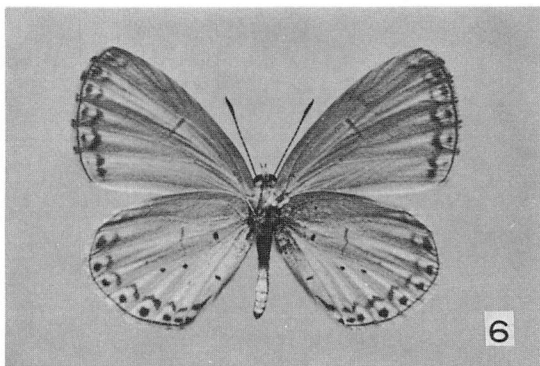
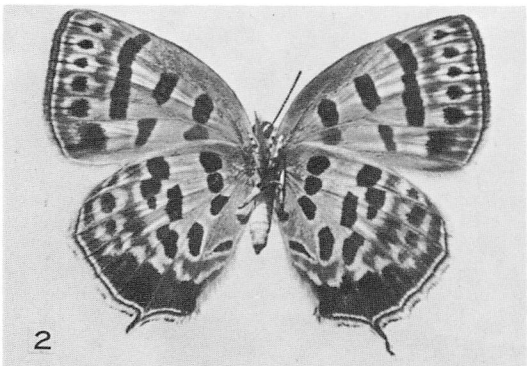
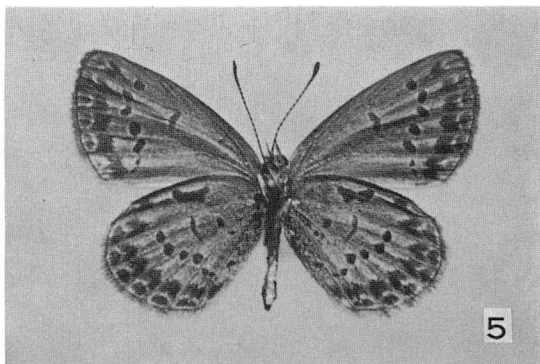
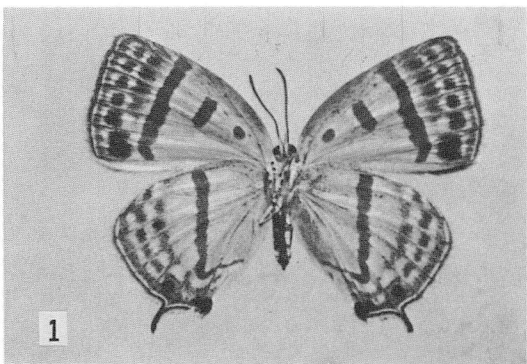
当地域ではこれまでに、前翅中室内に斑紋が現れた個体(エサキ型)と前翅先端の斑紋が2つに分かれた個体(ハンキウ型)などが相坂(1980)入江(1979)などで報告されているが、スルスミ型やそれに近い個体の採集例はこれまでにないと思われる。

兵庫県高砂市伊保 12—VIII—1981 (羽化)

8. イチモンジセセリ *Parnara guttata*

後翅裏面の白斑が黒色に置きかわっている。また前翅裏面の白斑も一部消失している。

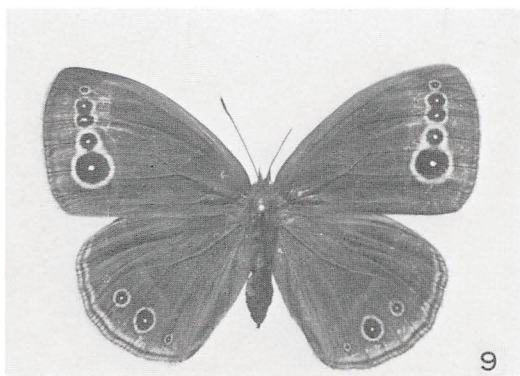
相生市天ヶ台 28—VIII—1980 入江照夫



9. コジャノメ *Mycalesis francisca*

前翅に眼状紋が多く現れた個体。

兵庫県福崎町七種山 1—VI—1975 石井為久

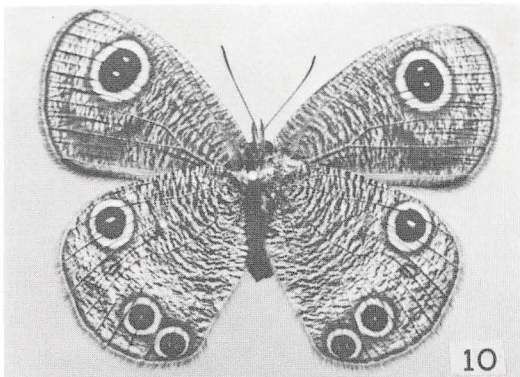


10. ウラナミジャノメ *Ypthima motschulskyi*

後翅裏面4室に眼状紋が現れている。この個体は8月上旬の幼虫期に冷蔵庫に約13時間入れた後、長日条件下の室内で飼育をしたためか、自然状態では考えられない冬期に羽化したものである。

眼状紋が1つだけ多いという程度では異常型とはいえないかもしれないが、本種はヒメウラナミジャノメのように個体変異は多くなく安定しているので、斑紋が多く現れた個体として記録しておく。

相生市天ヶ台 20—XII—1981 (羽化)



11. ヒメウラナミジャノメ *Ypthima angus*

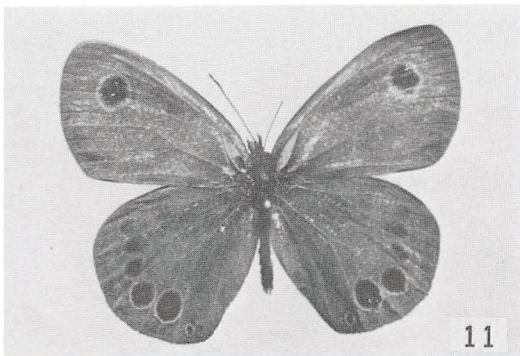
後翅表面に黒斑が多く現れた個体。本種の春型には個体変異が多いようで、後翅裏面の4室7室に斑紋のある個体なども所持している。

愛知県南設楽郡細川 11—V—1975 中村久幸

12. ヒメウラナミジャノメ *Ypthima argus*

後翅裏面の眼状紋が流れている。

兵庫県市川町上牛尾 16—V—1975 広畑政己



〈参考文献〉

- 1) 相坂耕作(1980)姫路市産アオスジアゲハ異常型の調査 てんとうむし (6): 28
- 2) 入江照夫(1979)室津の異常型アオスジアゲハ ひろおび (4): 14—15
- 3) 川副昭人・若林守男(1976)原色日本蝶類図鑑 保育社 大阪
- 4) 藤岡知夫(1975)日本産蝶類大図鑑 講談社 東京

Masami Hirohata 〒671-22 姫路市

